

第三セクター等改革推進債活用で土地開発公社の百五十億円の借金の解決を

公明党津山市議団 原 行則



質問→①土地開発公社百五十億円の借金問題に対する市長の所見は。②この借入金に対して今まで支払った金利は。

答弁→①市が債務保証している土地開発

公社の百五十億円の借金問題は、本市として負の遺産とも言える大きな課題であり、時限措置である改革推進債をチャンスととらえ、この問題解決に道筋をつけるべく鋭意努力していく。②平成に入ってから支払利息の合計は、三十九億四千円である。

質問→産業振興、雇用創出のため、津山市は新エネルギー関連産業の集積を目指すべきではないか。

答弁→集積に結びつく支援策の強化を検討していく。

質問→鳥獣防護柵設置要件の緩和は。

答弁→個人でも二分の一の補助対象とするよう取り組む。

津山市版事業仕分け

津山新星会議 吉田耕造



質問→パワーアップ商業振興事業の仕分けについて、仕分け人とプレゼン職員とのやりとりをどう受け止めているのか。

答弁→限られた時間内に、中心市街地の

現状、課題、そして、活性化策を十分に伝えることができず、残念である。

質問→パワーアップ商業振興事業の仕分け結果が廃止となった。当局は仕分け結果を最大限に尊重すると言っている。「廃止」という結果に対し、どう対応していくのか。

答弁→仕分け結果は真摯に受け止める。しかし、中心市街地の活性化は将来に向けた本市のまちづくりの視点と地域経済の再生に資する対策としての観点から、引き続き取り組んでいくべき施策とされている。事業仕分けの判定結果を受け、担当部署において総合的に検討するよう指示している。

津山駅周辺整備について

津山新星会議 近藤吉一郎



質問→津山駅前の将来の姿について。

答弁→津山駅周辺にぎわいや活力を取り戻すことは、津山市の活性化につながる。ハード・ソフト両

面において今できることを考えていきたい。また、「美作の国」建国千三百年までにハード整備やソフト施策を完了することは難しいが、できることから取り組み、気持ち良く津山市に来ていただくよう努める。

質問→駅前広場について。

答弁→現在、JRとバス、タクシーとの連絡といった交通結節点の機能強化駅前広場の混雑の原因となっていると思われる交差点形状や、家用車の停車スペースのあり方などの課題を整理しながら、駅前広場や駅前駐車場等を一体として再配置ができれば検討している。

津山駅前ににぎわいを取り戻す街づくりを

日本共産党津山市議団 末永弘之



質問→津山駅周辺に、表玄関にふさわしく、にぎわいを取り戻す施策が求められているが、どのように思うか。

答弁→駅周辺を含む中心市街地活性化事

業は重要課題であり、にぎわい創出へ中心市街地活性化協議会などの関係団体と連携して推進したい。そこに暮らす人々の思いと支援体制が大切であり、協力していきたい。

質問→米軍用機の低空飛行で市民に被害が出ているがどのように思うか。

答弁→いかなる飛行形態についても看過することなく必要な要請は行う。

質問→ゴミ処理施設建設に関して、最終処分場の建設位置を変更しないと事業推進に支障があるのではないかと。

答弁→地元との協議で現在の配置案となっており、今後とも地元等関係する皆さんと協議していきたい。